

マイケルJローズ ニュースレター 2011年 春号



みなさん、こんにちは！

春の気配を感じるこの頃です。私にとって一番身近な自然は、我が家の庭？です。さくらんぼの蕾が少し膨らみ始めました♪

家の中でも、いろんな植物が、優しく静かなエネルギーを発してくれています。鉢植えの植物達、殆どがここ7年から8年ほど我が家の住人です。シクラメンも4・5年、毎年可愛い花を咲かせてくれています。マイケルに出会ってから自然とのつながりがとても豊かになりました。

マイケルセミナーの日程が決まりました。(ニュースレター最終ページに記載)マイケルは、さらにさらに深まり、変化しています。愛そのもの、喜びそのものになっています。広い広い世界でとても豊かな経験をしているマイケルに是非、出会って欲しいと思います。マイケルのセミナーに心がときめいたら、いろんな条件を、状況を考える前に、是非、まず、参加するって決めて、自分自身に宣言してください。そうして、自分の気持ちを大切にしていると、人生が大切にしてくれます。私自身、マイケルに出会って実践していることですが、本当に、その通りになっています。

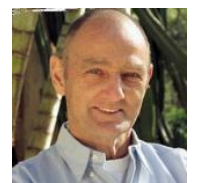
自分を大切に、大切に

自分の内にあるパワーを取り戻し

誰もが愛と笑いと平安と喜びで満たされますように たくさん愛を込めて やすみ

追記 セミナー詳細は決まり次第、ホームページ、メルマガで、また次号のニュースレターでお知らせいたします。
<http://michaelroadsjapan.com>

マイケルのお話 by マイケル



興味深い夏となりました。この夏を、夏と呼んで良いかどうか分かりませんが。

「サンシャインコースト(日の当たる海岸)はずぶ濡れの海岸になった」と地元の人たちは話しています。勿論、冗談です。たくさん雨が降り、クィーンズランドの洪水は世界的なニュースになりました。クィーンズランド州の4分の3が洪水に襲われました。私達は、山の頂きに住んでいるので問題ありませんが、いつもより大変じめじめしています。

何故津波が？地震が？森林火災が？洪水が？何故？たくさんの質問があります。

私は、世界中がオーストラリアの洪水に注目することが不思議です。ブラジルでも、土砂崩れと洪水が起きて、オーストラリアよりも被害は甚大です。およそ800名の死者に加えて、300名を超える人が行方不明になっていると聞きました。クィーンズランドの災害を軽く見てはいませんが、もうすでに何億ドルも寄付が集まっています。ブラジルでは、どれくらい寄付が集まるのだろうかと思います。

自然災害が急激に増加しています。これは、最後の審判や運命、恐れについてではありません。変化についてです。

何の変化？人類の意識の変化、大きな変化についてです。

私達は変化が嫌いです。できるだけ避けようとしています。洪水にあった人がインタビューに答えていました。「誰もが、元の暮らしに戻りたいと思っている」この言葉が語っています。つまり、以前と同じものを望む、これは、私達が囚われていることです。同じままでいたい。変化は、その反対です。

しかし、とても有意義なことが起きています。ブリスベンは、オーストラリアで3番目に大きな都市です。洪水の後、都市は悪臭のする泥であふれました。一日のうちに1万2千5百人もの人たちが、後片付けの手伝いに集まりました。年配の女性の言葉がその様子を要約しています。「今、15人も来て、一緒に片付けてくれているわ。知っているのは1人だけよ」ボランティアの人たちは、泥まみれになって手伝いました。翌日、さらに多くの人が。その翌日には、もっと多くの人が。彼らは、マッドアーミー(泥の軍隊)と名づけられました。

ボランティアの数は、前例のないほどに増えています。災害が、人々への思いやりを深めています。災害は増えていますが、私達を孤立した人生から、人々とつながりのある人生へと向わせています。

何事にも偶然はありません。個人だけではなく、地域社会として、国民規模、地球規模としても、偶然はありません。自分だけでなく、他の人々の幸福も大切であることに気づくよう押し進められています。人々の幸せが自分の幸せにも影響するというのを、です。

変化をもたらす出来事によって、私達は、普段よりも直接的な方法で人々を思いやるようになっていきます。勿論、たくさんの方が、毎日、思いやりを持って生きています。彼等の中には、仕事として、人々の世話をしている人もいます。

ブリスベンの多くのボランティアは、自分の仕事、ビジネスを閉鎖し、もっと困っている人々を助けています。その態度は、肯定的な変化です。人類の意識が高まっていること、それは人々を思いやり、そして行動することです。人々を手助けするよう促す災害は、また、無条件の愛へと私達を育てています。人類の意識を育てているのです。忘れないでください。変化は強烈な衝撃でやってきます。それが変化の本質です。

全く別の話ですが、最近、行方不明になった88歳の男性についての記事を読みました。記事から判断すると、彼には、亡くなった彼の家族や友人が見えていました。記事は、また、彼が、重度の認知症と記していました。

多くの人は、過去に愛した人たちが見えないため、見える人を、異常、あるいは頭がおかしくなったと判断します。それは、傲慢です。見ることができない人ばかりがいる部屋にいるとするなら、あなたは、目を閉じて見るのをやめますか？老人になると、狭い視野の考えや制限ある信念の多くが取り除かれるようになることがあります。「死」に近づくと、愛した故人を見ることが出来る人が多いのは事実です。

私達人類は、メタフィジカルな存在です。どうして、肉体だけという考えに囚われるのでしょうか。あらゆる宗教が、スピリチュアルな教えが、私達は肉体以上であることを認めています。

しかし、高齢の人が、物質的に見えないものを見ることができると話すと、頭がおかしいと思われれます。そうではないかもしれないと思わないのです。

確かに、その男性は、認知症だと思います。しかし、認知症の一つの作用は、生涯抱えてきた狭い信念の制限から人々を解き放つことです。亡くなった家族や友人が見える男性に、亡くなった彼らから、より偉大な現実について学ぼう励ませたら素敵だと思いませんか？しかし、「正常」な制限の外へ出る高齢者は、認知症と宣言されます。

多くの国でいわゆる「原始的」な部族や人々は、彼等の祖先と話すことを奨励されていました。それは、認められた行為であり、高齢者は、彼等の能力と智恵のために尊敬されていました。『文明』が発達し、そのようなことはなくなりました。

私達は、左脳が支配する社会で、左脳がどう生きたら良いか、良くないかを決めます。左脳優位の人が政治を行ない、

何が正しいか間違っているかを決めています。すべての制限や制約を人々の中に育てています。私達が住んでいる箱を狭く、小さくしているのです。

年齢を積み重ねるとは、智恵が増えていくことだと人々は考えないのでしょうか？人生の経験から得た智恵です。歳を取ることを、違う角度から見ることができます。人生の制限や制約がそれほど重要でなくなる。人々が自分をどう思うか、たいしたことではなくなる。自分自身に批判的でなくなる。制限、制約、批判などから自由になることもできるのです。

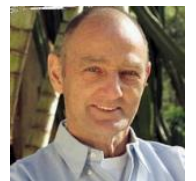
歳を重ねることには、私達の気づきを深める可能性があります。しかし、変だとも言われます。小さな箱の中で生きている人々には分からないからです。

確かに、認知症の人たちはいます。しかし、認知症とみなされている人の数よりも、その本当の数はもっと少ないかもしれないと思います。政府こそ、変ではと思います。平和のために闘うのですから！闘うことで次の戦いの種を蒔いています。平和とは、意識の状態です。平和のために戦うという信念は、幻想です。

人々の生きてきた人生と彼らに対し、敬いの気持で接し彼等の苦勞に感謝するなら、無視への恐れからくる認知症の数は少なくなるかもしれないと思います。オーストラリアの高齢者は社会福祉リストの最下位にいます。出産には報酬を、高齢にはペナルティを与えています。

オーストラリアの現状を考えてみました。高齢の人々に愛と光を送ります。法律を制定する人たちにも慈愛と智恵を送ります。大洪水からくる恐れ、貧困、無力さに。そして大きな変化に対処しなければならない全ての人々に溢れる愛と光を送ります。

質問と 洞察 by マイケル



質問とは、自分の外に答えを求めていることを意味します。覚えておいてください。質問があるときは、あなた自身より深いところにすでにその洞察があります。それが一体性というものです。このコラムはあなた自身の内なる洞察や知恵への飛び込み台となるものです。

質問：肉、鶏肉、魚、海草など、どんな生命体も食べることは間違っていますか？

洞察：これは、倫理的な価値観についての質問です。間違っているかどうかですが、まず、質問を文字通りに受け止めると、あなたが食べるどんなローフードも生きています。果物も、野菜も生命です。私達の貴重な食べ物です。次の質問です。キャベツの生命は、鶏の生命よりも軽いものですか？答えは一つです。全ての生命は、一つの意識であり、それが多様に表現されたものです。熊がベリーを食べようと、肉を食べようと、間違っているか、正しいかなど考えません。彼らは、あるがままに生きています。

行動、思考、食べ物、倫理について考えるのは人間だけです。そして、それはいつも個人的な選択を必要とします。そのために興味深いことが起きます。ある行為を間違いと思いながら、その行為をする多くの人は、少し罪悪感もちます。そして、自分を罰します。

大抵、気がついていません。潜在意識にある古いプログラムがまだ稼働していることに気づきません。そのプログラムとは、「間違ったことをすれば罰せられるに違いない」というものです。そのため、いわゆる思いがけない不幸な出来

事や事故が起きると、それは偶然であり不運と見なします。

肉や魚を食べることは暴力の一助になるから悪とみなし、その思考・信念を持ちながら肉や魚を食べ続けると、やがてあなたは、病気や不健康、いわゆる小さな事故や、絶えざる不運を経験することになります。言い換えると、あなたの信じていることが、あなたの生き方に深く影響を与えるからです。

肉を食べることが間違いだと信じながら食べる人は、健康になりません。健康のために肉を食べる必要があると考えて肉を食べる人は・・健康になります。

あなたは、人生のあらゆる瞬間に、あなたの人生の方向と中味を創造しています。このことがよく分かるなら、望みがどんなものであれ、あなたは、自分の人生をどのように創造したらよいか分かるはずで。

私は、肉も魚も食べます。食べ物への罪悪感、動物への暴力、善悪、スピリチュアルではないなど・・・どんなことであれ、私は全てを経験してきました・・・今、私は肉体の健康と内なる平安にベストとなるものを食べています。

生食だけで健康な人々がいますが、多くの人には向いていません。菜食だけで健康な人もいますが、そうでない人もいます。シェイクスピアが言うように自分自身に正直であることです。私達は、生物学的には雑食性です。また、食べるものが何であれ、あなたの思考に怒りや批判、非難、世界を不公平、不平だと感じる気持ちがあるなら、摂取した食べ物の価値を小さくしています。世界を批判することで自分の価値を下げているのと同じです。

何を食べるかは、思考や感情ほど重要ではありません。有機の、自然栽培の野菜をできるだけ食べても、嫌悪や怒りをもって生きると、食べ物から得るものはあまりありません。人生や人々への愛で満たされているなら、その同じ食べ物が、とても素晴らしいものとなります。このことすべてを決めるのは、私達の意識の状態です。

質問:あなたは、「知」(knowing)について、また、知識や情報を得ることについて述べていました。「知」の真実を経験できるよう練習する瞑想法や特別な手段はありますか？私達が今知っていることは、本からの知識です。

洞察:まず、瞑想からみていきます。私が思うに、瞑想は大きく誤解されています。過大評価ではなく誤解されています。瞑想して、静かになり、あなたのセンターに戻ることができます。素晴らしいことです。しかし、瞑想が終わり、もの混乱と批判に戻るなら、瞑想の効果は失われます。

瞑想は、自分の中心に戻り・・・残りの一日をその状態で過ごすための方法です。瞑想し、その平安な状態から自分を表現することです。瞑想は、嵐の避難場所ではありません。瞑想は、一つとして在る、一つとしてする内なる力です・・生きることに。

今日、相当数の情報をインターネットから得ることができます。人々は、これを知識と見なします。あなたの望みを達成するために、その情報を使ったとき、それは知識となります。つまり、あなたは情報を用いて、それを知識に変えます。そのときでさえも、知識に進展はありません。知識が、何かより素晴らしいものを作ることはありません。知識は、過去にあるものだからです・・知識がこの瞬間に応用されるまでは、です。

あなたの存在の全てから、知識を毎瞬生きることで始めて、知識は、「知」に変容します。「知」はあなたの人生のこの瞬間にあります。この「知」とは、メタフィジカルなものです。誰にも見せることはできないし、証明するものもありませんが、日々のあらゆる瞬間にその「知」を生きることができます。ですから・・・これが、情報を知識に・・そして、「知」に変容させるための方法です。

本は情報を与えてくれますが、「知」に変容させるのはあなた次第です。変容させる人が、変容します。日々を意識し

て生きるのです。その鍵とは、日常的なことをしているときに意識することです。そうすると、日常的なことが、素晴らしくなり・・・普通が、そうでなくなります。

質問: 日々を生きる最善の方法は何ですか？

洞察: 前の質問で全て答えました。愛・真実として私が述べたことを生きてください。そして、日々のあらゆる瞬間に、あなたを愛することに最善を尽くすのです。あなたがしていることを愛しなさい。あなたと一緒にいる人を愛しなさい。あなたのいる場を愛するのです。これは、無条件の愛へ向う道です。条件付きの愛はありません。「あなたを愛しているわ・・・でも」「愛してくれたら、あなたを愛してあげるわ」これは、愛ではありません。これは、感情的な恫喝です。

質問: 私達のホームページの「エマネーション」に関して、あなたと自然との関係からコメントしていただけたらうれしいです。 messagesdelanature.ek.la/

(訳注: ホームページで自然のスピリットたちがその存在を映し出していると思われる写真を見ることができます。興味のある方は、上記 HP をご覧ください)

洞察: 一般的に人々と自然との関係は、小さな鍵穴から自然界を見るようなものです。私たちは、物質的な側面をはるかに超える広大な意識の表現を見ようとはしません。大いなる自然が、見せているほんの限られた一部しか見ません。

子供にとって自然は新鮮です。チャンスがあると、名前もレッテルもない自然と交わります。その神秘とつながります。しかし、成長するにつれ、話し方、読み方を学び、学校生活が始まると、名前やレッテルのある自然を学びます。そして、神秘との貴重なつながりは、失われます。

自然について知的に学べば学ぶほど、本当に「知る」ことが少なくなります。学年を上がるほどに、知的に理解しようとするため、制限やレッテルがますます多くなります。大人になる頃には、殆どの学生は、より偉大な自然からは締め出され、物質的な自然のみに関わることとなります。そして、それが全てであると思います。

しかし、自然は私達の理解よりもはるかに豊かなものです。もっと多くのことがあります。それは知的な表現ではありません。だから知的に理解することはできません。自然は、意識ある叡智の表現です。意識ある叡智が、そこが、大いなる自然の現実と私達の出会うところでは、

鍵穴は捨ててしまうのです。もっともっと広い見方について話しましょう。私達が見て関わる自然とは、広大で包括的でメタフィジカルな自然を、物質的に反映したものです。生命においては、メタフィジカルなことが物質的なことに先行します。この意味を良く考えてください。例外はありません。

この全てがあなたの深いところにある「知」、概念ではなくあなたの現実になるとき、あなたと自然と生命との関係は、永遠に変わります。

今、あなたは、見ることも触れることも出来ないけれども、聞くことはできる非物質的な自然と関わるすることができます。自然は、話しますが、誰も聞きません。私達はその能力を失いました。聞くことと、本当に聞くことの間にある大きな違いにもはや気づいていません。二人がお互いに話しをしても、本当に聞いてはいません。ただ耳に入っただけです。ただ聞きながら考えることはできますが、本当に聞いていると考えることはできません。

この瞬間にいて考えることはできません。考えながらこの瞬間に入ることもできません。本当に聞く、そのためには、この瞬間にいたることが必要です。大いなる自然の声を聞くためには、この瞬間にいなければなりません。私達は、本当

に聞くことが苦手です。この瞬間を意識していきましょう。実際、私達は一日の95%を潜在意識から生きています。

上述したことは、広大な自然とのメタフィジカルなつながりについてのほんの一端にすぎません。これは、あなたのリクエストに対する手短な答えです。あなたのホームページ上の写真で明らかな「エマネーション」と自然界のこの現象に関するコメントです。とても興味深く、またはっきりしないテーマです。

オーストラリアの侵食された山々に見える人間の顔は、いつもアボリジニのもので、北アメリカで岩に人間の顔を見るとき、それらは、いつも先住民のもので、ニュージーランドでも同じだと聞きました。それは、マオリ族の顔だそうです。面白いと思います。なぜなら、オーストラリアのアボリジニは、もともとの先住民ではないし、ニュージーランドのマオリ族もそうです。北米でも同じだと思います。

5万年オーストラリアの歴史を遡ると、ここ大陸プレートは現在とは異なる場所に位置し、別の種族が住んでいました。アボリジニのロックアートよりも以前にさかのぼる壁画に彼等の存在証拠を残しました。しかし、私は、まだその種族の顔を、崖に見ていません。どうしてでしょう。彼らの彫像はすっかり侵食されてしまったのでしょうか？

メタフィジカルな自然へ旅するとき、理解を求める知性は除外し、意識ある叡智を持って旅しなければならないことを、私は学びました。そうすると、神秘的な認識の経験があなたに開かれます。神秘的な認知から現れる内なる「知」はいつも包括的で、直線と知的理解の制限をはるかに超えたものです

。自然を知的に理解しようとすることは、鍵穴から見るのと同じで、見えないものを概念的なものにしてしまいます。鍵穴の付いたドアを開け放ち、より偉大な現実へ歩み入るほうがずっと良いでしょう。境界のない、多次元の、メタフィジカルな現実です。

あなたが、撮った写真「エマネーション」の知的な説明や理解を追い求めると、次第にあなたを鍵穴に押し戻すことになります。その神秘をありのまま受け入れることができるなら、自然のスピリットはあなたを偉大な現実への意識的な旅へとあなたを連れて行くことができるでしょう。このようにして、私達は、自分と自然の間にある分離のベールを取り外す可能性にオープンになれるのです。

質問: 上記の「エマネーション」に関してですが、私達の思考がその姿に影響を与えますか？思考が、こういったものを「エマネーション」と呼ぶのでしょうか？あるいは、彼らは、違う世界に生きている？だから私達には同じ…姿を見ることができない？

洞察: 繰り返します。「エマネーション」について、知的思考に囚われることは簡単です。しかし、生命の殆どは、神秘です。答えを求めることなく神秘を受け入れるとき、それが神秘的な認識への引き金となります。そして、知ります。

だからと言って、確かに、私達の思考や感情が、また、自然に対する私達の期待が、「エマネーション」に多大な影響を与えます。素晴らしいアメリカインディアンの秘教に関する本を読めば分かると思いますが、何週間も、何ヶ月も、何年も、深い瞑想状態で、無限に触れて、過ごすとき、彼らは、礼拝の対象であるインディアンの神々、女神達と交わっています。

同様に、西洋の秘教では、深い瞑想状態に、キリスト教のいにしへの聖者達と交わっています。彼らが長年勉強してきた対象です。つまり、私達の思考と感情による人生の焦点が、普通の生活だけでなく、すべてに触れるより深い意識の段階においても、大きく影響を与えるのです。

不滅の大いなる存在として、一生を、次の一生を直線の時間のなか、物質的な人生を生きるうちに、私達は、それぞれの人生が、次の人生に影響を与えるという事実を見失っています。何かを加えるにしろ、取り去るにしろ、私達の生き方次第です。

まず、私達は、包括的な存在です。生物学的、物質的な人生に加えて、私達は、同時に、時間のない空間枠をメタフィジカルに生きています。この全てが、自然と私達の関係に影響を与えます。その関係が、自然との物質的な関係を越え、エマネーションのようにメタフィジカルな関係になると、直線・物質的な説明をしようとしても、それは、写らない鏡を調べるようなものです。

繰り返します。神秘を受け入れることです。ハートから自然との神秘の瞬間を経験してください。右脳とハートは、メタフィジカルな自然へ向う道です。左脳と知性は、経験外に留まります。不思議の国のアリスがしたようにするのは、鏡を通り抜けることで、紐解かれる素晴らしい自然の神秘へと入ってください。

質問:あなたが頻繁に取り組まなければならなかった問題点(きっとそうだと思います)についてあなたの考えを知りたいのです。私は、人類と自然との関係に関心が強いのであなたの著書に魅かれました。母なる大地を含む全生物への私達の関心の足りなさには私は責任を感じています。罪悪感かもしれません。

ラジオで英国皇太子の演説を聞きましたが、話は、自然との関係についてでした。彼が伝えたかったことの殆どは、私も認識しています。話の要点です。天然資源の消費が天然資源の再生・回復を 25%上回っているため、銀行口座で言えば、もう私達は破産していること、自然の口座も同じであると指摘しました。

あなたの本から感じることは、自然・宇宙システムには必要なことが起こり、あるべきことが展開していく。私達はこれまで何度も同じサイクルを通り抜けてきている。そして、生命は、この状態を捉え、殺戮を調査し、再び、新しく始めるために、小休止しているだけだと。

あなたの考えを教えてください。

洞察: イギリス皇太子は、話が上手で、その上、内容をよく知っています。彼の話は、その通りです。人類は、忘却のかなたへと向っています。つまり、終わりへと、私達は向かっています。

熱帯雨林やジャングルの破壊、遺伝子組み換え、そのための自然への衝撃と、私達は、地球の繊細なバランスを破壊しています。そして、人類は、ますます心神喪失へと向っています。その意味は、これでは駄目だということを知っているのに何度も同じことをすることです。

自己批判は、うまくいかないとわかっていても人々は、止めません。それでは、ストレスを高め、血圧を上げ、心臓病になると分かっているし、批判を続けます。これは心神喪失状態です。私達は環境を破壊していると分かっているし、誰にとっても害になることも分かっています。しかし、貪欲な多国籍企業の存続を認めています。そして、私達の終焉への物語は続きます。しかし、これは、物質的な側面について、です。

別の側面があります。私達は、とても長い間自己破壊の古いサイクルを繰り返しています。サイクルとは繰り返すことです。私達はスピリチュアルな進化の過程にいて、同じことを繰り返すのではなく、絶えず新しさを経験するべきです。

しかし、始まりと終わりを信じ、幻想を信じています。私達は、創造について学んでいる不滅の大いなる存在です。それが、真実です。自分の創造を生きています。自分自身の人生を、何度も、何度も、それぞれが、無条件の愛の創造と表現を学ぶまで、です。

神は生命を創造しました。死ではありません。死は、単に肉体の終わりに過ぎません。生命は続きます。大いなる自然も。本当のあなたであるセルフも続きます。大いなる自然の何事も、物質的であれ、メタフィジカルであれ、死とは一切関係ありません。私達が、感情的に、知的に、死の幻想と強い関係を作り出していますが・・・それは、幻想です。しかし、幻想のパワーが、私達をひどく惑わしています。勿論、自分で作り出した幻想です。

このように人類の物語は続きます。個人的には、自分自身の選択によって、自身の現実を創造することができます。私達は、大多数が共有している幻想に縛られているわけではありません。自分で縛り付けない限りは…。愛を選択し、愛を生きるなら、愛が人生の現実になります。幻想に縛られることはなくなります。愛を生きるなら、何も恐れることはありません。愛は、完全だからです。愛は不滅を知っています。恐れは、生き延びようとしします。

自然は、不滅を知っています。それが、自然の本質だからです。自然と人類は、理由があつて地球にいます。爆発する惑星も、環境破壊も、小規模の氷河期も、このことに影響を及ぼすことはありません。私達は、苦難を通して成長する習性があります。苦難をもたらす、それが、人類のモットーです。愛を通して成長する、愛をもたらすことを勧めます。

質問:人はいつ覚醒しますか？他人が覚醒しているかどうか、どうしたらわかりますか？

洞察:魂・セルフを深いところで本当に「知る」とき、あなたは目覚めます。頭でセルフを理解したときではなく、魂のレベルからセルフを「知る」とき、そして、その意識の状態を生きるときです。あなたが、魂を含む体と個性ではなく、体と個性のある魂であることを「知って」、「生きる」とき、あなたは覚醒します。

普通の人には、誰が覚醒しているかわからないでしょう。そのような意識の状態があることさえも知らないでしょう。スピリチュアルな道にいる人は、自分のハートからのささやきを信頼することでわかります。スピリチュアルな道を歩いても左脳優位の人には、覚者を見分けることはできません。その人が覚醒しているかどうか知るためには、内なる「知」を信頼することです。

キャロリン:あなたの質問メールを読んだとき、丁度、マイケルの CD についてある人にメールを送ったところでした…。その返信メールが、あなたのために丁度良いとマイケルが言うので追記します。

私が初めてマイケルに会ったのは90年代の始めです。挑戦的なことがあるとき、ストレスの多いとき、理由が何であれ気分が少し落ち込んでいるとき、私は、彼のカセットテープを聴いたものです。彼の声が、内容に関わらず、私を真理に向かわせてくれて…。より高いレベルの意識と私をつなげてくれました…。そして、直ぐに私の意識のレベルは上がりました。彼の声が、私の時と同じように、あなたにも影響しますように。

最近のジェイミーについて

by キャロリン



2000年7月のニュースレターで、私の心に触れるマイケルへの質問を掲載しました。ずっと心に残っている質問でした。最近、質問した人から近況が送られてきました。2000年に送られてきた質問とマイケルの洞察、そして彼等の近況をお知らせします。 キャロリン

マイケルへ

私達の赤ちゃん、ジェイミーは生まれたとき、すぐに口唇裂、親指欠損、内反足などの障害を持っていることが分かりました。検査をする度に、心臓に問題があることも、ほぼ盲目であり聾啞であることも分かりました。脳の機能にも問題のあることが予想できました。

私達はジェイミーを愛しています。素晴らしい赤ちゃんです。とても勇気があって検査の間も、彼は、平安と幸せで輝いています。彼は祖父母や周りにいるたくさんの人たちに大きな影響を与えています。私達家族にそそがれるたくさんの愛に満ちた思いやりと祈りは、信じがたいほどです。私達は、毎日を生懸命生きることと何とか切り抜けています。

そして、全てのことにその意味と目的があることをいつも忘れないようにしています。どうして私達に？とか、なんと不公平ななどと考えたことはありません。自分のスピリチュアルな成長に感謝しています。そうでなければ、どう向き合っていたのか想像もできません。

でもこれほど違う体を持ち、たくさん手術を受けなければならないのは私ではなく、ジェイミーです。彼は、魂のレベルでこうなることに同意したかもしれません。しかし、今は、体の中にいます。魂が受け入れていても、肉体の苦痛を和らげることはできないと思います。これからの手術を考えただけで身がすくみます。今、この瞬間、私は平安でいることができます。彼が幸せだからです。でも、明日のことを考えると、不安になり怖くなります。今、この瞬間を生きているのがよいことは分かっていますが、近い将来のことも考えなければなりません。

ジェイミーへの最善の手助けとはどんなことか、彼をどうすればもっと理解できるのか、あなたの洞察をお願いします。愛を込めて マニエラ

マイケルより

あなた達が耐えなければならない苦悩や絶望、私には、それを分かったような素振りにはできません。あなたの手紙が私の心にどれほど触れ、あなたたちへの愛をどれほど感じているかを伝えられるだけです。それ以外に、私にできることは、あなたの存在の深いところに小さな安心をもたらす洞察を述べることです。

肉体的、知的な苦境をもって生まれたどんな子供にも、そこには隠された祝福があります。大きな勇気、不屈の精神、内なる本当の「知」、真の愛の経験であるかもしれません。それは、いつもそこにあります。言い切るにはためらいがありますが、その持って生まれた状況はいつも選択によるものです。その選択は、知的レベルではなく、魂のレベルでなされます。

多くの人が、彼のおかれた状況はカルマによるものと言うでしょう。しかし、カルマとは、選択のない状況を受け入れねばならないものではありません。カルマとは、まず原因があって結果がそれにとまいます。しかし、結果は、魂の選択によることがよくあります。魂の成長の度合いに応じて、その結果をもたらす方法は様々です。成熟していない魂の場合、原因と結果は、鏡と、その映像のように明らかです。結果を経験するとき、そこに学びがあることに気づきません。そのため学びを終えるまで、同じような状況の人たちと苦しみを繰り返すこととなります。

もっと成熟した魂は、時にはとてつもなく困難な転生を選択することがあります。解決しなければならない蓄積したカルマを一度で解消しようとして、ジェイミはこの選択をしたようです。

彼の障害がそのことを示しています。それ以上に、彼の人生への接し方からもそれは明らかです。あなたは、彼が幸せと平安で輝いていると書いています。知的レベルをはるかに超えたところで、彼は、自分の魂の表現に気づいています。肉体の苦痛にも関わらず、内的な気づきを経験しています。彼には、全て意図した通りであることがわかっています。

彼は、もうすでにたくさんの人たちに大きな影響を与えています。ジェイミの人生に関わる全ての人々が、彼のデザインした人生の一部です。彼が触れ合う中で、もっとも重要なのは両親です。そして、医者、看護師、友人、親戚、そして、通りすがりの人でさえも、彼の人生の一部です。そして、彼は、彼等の人生のタペストリー(つづれ織りの壁飾り)においても特別な織り師です。

ジェイミの人生は、その魂が決めた長さを生きなければなりません。簡単ではないし、これから大変です。しかし、あなたたちには、可哀相な私達、どうして私達が・・・といった態度に陥らない智慧があります。それは、スピリチュアルな成長を測る物差しになります。

あなたたちは、辛いし心痛むでしょう。その苦痛や苦しみを誰もとめることはできないし、止めるべきでもありません。泣いても、愛している人の痛みを感じても、絶望を感じてもよいのです。ただ、そのことにしがみつかないでください。あなたの感情を決して否定しないように。しかし、そこから前へ進んでください。あなたが関わっている贈り物に、ジェイミとあなたたちのスピリチュアルな進化という贈り物に焦点をあてるのです。

心動かされジェイミのために祈りたいと思っている人たちへ。彼の強さに、彼が表わす愛に感謝しながら、地上にそのような魂がいることに祝福を感じながら祈ってください。決して彼の「問題」に目を向けないように。偉大な魂の勝利に、彼の内なる喜びに、彼の日々の進歩に、彼の人々への関わりに目を向けるのです。ジェイミの真実に、彼は、素晴らしく肉体を超えた多次元の愛と光の存在であるという真実に目を向けるのです。

彼を哀れむ人たちよりも、彼は魂の真実をもっと味わっています。慈愛を表わし経験することです。これが、彼の贈り物です。決して彼の真実を見失うことがないようにしてください。

*** マニエラとジェイミのここ 10 年をマニエラに書いてもらいました。

あれから 10 年経ちました。ジェイミはかなり丈夫で、おっとりした、愉快的な子供になりました。彼は、今も、平安で幸せに輝いています。何度もの手術や病気をくぐりぬけて、元気です。彼は、話すことも、歩くことも、立つことも、1 人で座ることもできませんが、彼が私の人生に差し出してくれた贈り物には、驚きです。彼が生まれる以前には経験したことのないたくさんの涙と愛をもたらしてくれました。

そして、洞察もありました。最初の何年間かは、病気や手術のため、何時間も彼の側に座り続けました。そうでなければ、彼はずっと私の腕の中にいました。出かけることもできませんでした。それが、黙想、瞑想の時間となりました。

今、私達に何か必要なもの、器具、サービス、手助けしてくれる人などが要るとき、私は、信頼から創造しています。闘って手に入れるよりも、もっとうまくいきます。新しい VW のワゴン車さえも手に入れました。

2009 年、インテンシブに参加して帰ると、ジェイミは笑顔で迎えてくれました。彼は、帰ったときの私のエネルギーが大好きでした！魂のレベルで彼はとても智慧があります。でも、毎日、食事を食べさせ、入浴させ、オムツを替えなければならぬので、彼の真実を忘れないでいるのは難しいことです。

*** 2011 年 1 月 マニエラからの手紙です。

マイケル、キャロリンへ、先週起きた素晴らしい出来事をお知らせします。マイケル、あなたは、私に息子とハートでコミュニケーションすることを、その方法を深めるようにと話してくれましたよね。先週、ある女性が、ジェイミのリーディングをしてくれました。とても深い内容でした。ジェイミが話したことを彼女がまとめてくれました。一部ですが読んでください。

親愛なるお母さんへ

あなたをとても愛していると伝えられて、こんなにうれしいことはありません。不安に向わないで、自分の気持ちに耳をすませてください。あなたは、とてもよくやっています。きっと直感から、私の言うことがわかるし、もう、あなたには、わかっています。私達「障害」者はこのことに気づいてもらうためにいます。素敵でしょう？だから、私があなたといのはとても特別なことです。お互いにたくさん学ぶことができます。あなたは、私を感じることができます。話さないコミュニケーションです。それは、私を感じる、心から聞く練習になります。

私が車椅子に驚いても、気にしないで。制限ある体をもつ自由な魂も、時々、混乱します。よく説明してくれたら、少しずつ分かるようになります。これが、私達の道です。

私は、広い感覚からたくさんの物事が分かります。経験が、それに当てはまる言葉です。私の感覚は、皆とは違います。私はサイキックで、あらゆることに気づいています。会話は必要ないのです。会話ができなくては不便だと誰も思いますが、必ずしも会話でコミュニケーションする必要はありません。違う方法を学ぶのです。これが私の存在理由です。私のコミュニケーションを経験してください。必要なことは、耳を傾けることだけです。全ての感覚から聞くことです。疑うことなくただ練習してください。

たくさん学ぶ必要のある幼い子どもとして、私に接しないでください。私は、幸せです。たくさんを経験しています。どんな経験も見逃していません。このことを伝えなかったのです。 ジェイミより

彼が私に教えています！でも、場面によっては、彼は本当にまだ子供です。彼と魂のレベルで話し始めたとき、人々が彼に耳を傾けなくても気にならないと言いました。誰もが、いつもその人にできる最善を尽くしているからと彼は言いました。その言葉が、この数週間、私のマントラになっています。本当に心静かになったとき、私達は、魂のレベルで話し合います。彼は、彼のスピリットエネルギーを色として認識する方法、そして、フィーリングとして彼を感じる方法を私に教えてくれました。

私の人生でもっとも苦痛だった経験が、今、信じられないほどの贈り物となりました。殆どの人に、ひどい障害をもっていると思われていますが、彼は賢者です。関心のある人には、気づきについて、大いなる愛について教えています。特に、会話が必要でないことを、すべての感覚から聞くことを教えています。

家にいても、素晴らしい気づきがありますが、今年もインテンシブに参加します。マイケルがよく言います。「真理はとてもシンプルだが、真理を生きるのは簡単ではない」と。その通りです。そして、参加のもう一つの理由は、自分への思いやりからです。

ジェイミが生まれた 10 年前にあなたに宛てた手紙のことを良く覚えています。そのときはとても苦痛だった状況からとても素晴らしいことが起きています。

あなたが、私に洞察を、生きるすべを、私の成長の礎の一部を与えてくれました。あなたが教えてくれていることを、見出し、十分に経験できるようにと。

ジェイミと私は、あなたに心からの感謝を送ります。愛を込めて マニュエラ

意識のコラム by マイケル



今回は、スティーブという男性からの質問です。彼の質問の要約から読んでください。

質問です。私達は、何かネガティブなことをしたため、再び生まれるのですか？私達は、カルマによる負債を支払っているのですか？手放しができて、自分を、他人を本当に許すことができるなら、ほとんどのカルマは軽減すると思うのですが・・・？ネガティブなことをしたと自分では全く思っていないときも、ネガティブなことをしたことになるのですか？馴染みの行動パターンに戻り続け、そのことから安全や満足を感じている私がいいます。私達が一番良く戻るパターンはどんなことですか？

地球の未来がどのように厳しいものかあなたは書いています。私は未来に恐れを抱いています。手放そうとは、努力しています。

あなたの本と、マインドやハートが大きく広がるあなたの旅が大好きです。あなたは、私達に情熱、優しさ、パワフルになる日々の智恵を伝えたいと思っているのですか？痛みのある世界が終わり、天国が始まろうとしているこの期間に、です。

最近、私は、怒りのエネルギーを経験しています。多分、たくさんの方が同じように経験していると思います。私の怒りのエネルギーはどれくらい世界へ広がり、自分へと入ってくる怒りのエネルギーはどれくらいなのですか？あなたは、「セルフの他には何も無い」と言うでしょう。セルフの中に、たくさん層、側面、視点があるだろうと思うのです。今、私は、たくさんの方に、心を奪われています。

スティーブと同様の思考、感情、質問を抱えた人は、何億人もいます。自分自身の人生を振り返ると彼の気持ちわかります。しかし、自分の人生を楽しんだり、難しくしたりするのはあなた自身です。質問に答えても、あなたに違いをもたらすことができないのではと、思います。質問そのものが、あなた自身への幻滅、人生への幻滅についてだから、です。

あなたのコメントを無作為に取り上げます。私達に情熱、優しさ、パワフルになる日々の智恵を差し出したいと思っているのですか？私は、そのために「ジ・オラクル」を書きました。その本の装丁には、失敗しましたが。美しいハードカバーの本にすれば、長持ちするだろう・・・その通りになりました。しかし、重いため海外への送料が45ドルほどかかります。本の値段よりも高くなってしまいました！それに、1ポンド(約454g)以上の本は、アメリカへ郵送する際、9ドル追加となります。それでも素晴らしい本です。書かれている言葉は、送料も支払うに値するものです。まだ購入できますが、同じ装丁、製本で再版されることはないでしょう。

スティーブの言葉を続けます。

痛みのある世界が終わり、天国が始まろうとしているこの期間に、です。スティーブ、世界があなたを傷つけることは決してありません。あなたを傷つけることができるのはあなた自身です。あなただけです。あなたとあなた自身との関係が、あなたと人生との関係になります。自分にどう接するかが、人生が、世界が、あなたにどう接するかを決めるのです。

世界は、あなた自身への接し方が反映されたものです。わかりますか？世界は、あなたの鏡です。あなたと私は同じ世界に住んでいます。しかし、私は美しい世界を経験しています。だからといって、私に起きていることが全て、私の望み通りというわけではありません。違います。人生は、私に個人的なレッスンを絶えず与え続けます。私が個人的なものにし続ける限りは、です。しかし、そこに関わる人々や状況を個人的なこととして、自分への攻撃として受け止めるのではなく、レッスンを受け入れ、そこから学ぶなら、痛みや怒りが起きることはありません。あるいは、起きて直ぐ

に消えていきます。世界が誰かを個人的に攻撃することはありません。私達が自分でそうするのです。そして、傷つき・・・そして、世界に痛みを見るのです。

天国はここにあります。いつもあるのです。あなたは、あなたの周りで天国が作り出されるのを待っていますが・・・それはあるのです。あなたが地上の天国を待ち続けるなら・・・これからいくつもの人生で、地上天国を待ち続けることになるでしょう。

思いやりを求めるなら、まずあなた自身を思いやりなさい。オーストラリアは洪水を経験しています。洪水は、玄関口でノックして「家に入って、あなたの習慣や癖を剥ぎ取っても良いですか？」とは言いません。押し寄せる波となってたくさん家を襲い、夢や期待、執着などを打ち砕きます。後には、異臭のする泥が残されます。洪水は、いくつもの人生を狭い箱の中で過ごしてきたことを思い出すきっかけとなります。決して優しくはありません。人生が運んできたそのメッセージを受けとめる人はいるのでしょうか？多分、何人かは。多くの人は、犠牲者の意識でいっぱいになります。もうすでに、洪水の間に多量の水が放出されたため、誰の責任かを追及し始めています。

あなたの人生で起きるあらゆる出来事、私の人生で、それぞれの人生で起きるあらゆる出来事、それは、意識を成長させることについて、です。ええ、目に見えない膨大な怒りの暗雲がこの地球に留まっています。私達が作り出したものです。私達の怒りです。

怒りの理由は、正義感かもしれません。世界中の不正・不公平に対するものかもしれませんが、それは、私達のものです。人類は、騙し、支配し、人々を搾取します。そのことへの怒りは、そういったことと私たちを、もっと固く結び付けるのです。

すべては、幻想です。人間の本当の人生とは、スピリチュアルです。自分に、他人に怒るたびに、あなたは世界の怒りを増やしています。怒ることによって、怒っている相手、出来事への執着を作り出しています。気づいていませんが、あなたがその怒りです。

私自身は、もう怒りを感じません。ここ数年間、2人の息子との関係で怒る機会がありました。その1人との関係で、私は怒りを感じました。3日間怒りを感じ続けましたが、それで上手くいくはずがありません。だから、手放しました。それから、半年間、痛みを感じました。その痛みは、私の日々の質を貶めました。痛みを感じることも、上手くいきませんでした。それから、痛みをつかまない、非難しない、囚われのないスペースへと向いました。今、2人への無条件の愛を感じています。このことが全てを変えました。愛は、解き放ちます。直接的に私を、間接的に息子達を。

カルマについての質問ですが、スティーブは、許しをその解決策と考えています。カルマは、原因と結果です。原因の種を蒔く、そして、その結果を刈り取る。許しは、非難といつも一緒です。あなたが、非難している間は、許しがありません・・・許しがある限り、非難することがあります。非難と許しは、同じサイクルの一部です。誰かを非難することは、原因となり、その人を許すことは、その結果を止めようとする試みです。それでは、うまくいきません。あなたの人生から、完全に非難・批判を取り除いたら何が起きるでしょう？人生はもっと平安になります。つまり、自分の人生から自己批判や非難を取り除くと、あなたの人生から非難も批判も許しもなくなります。

ここまで知的に理解しているあなたは、キリストの言葉を引用するかもしれません。キリストの言葉に、「主よ、彼らをお許してください。彼らは自分のしていることがわかっていません」とあるではないですかと・・・これは、キリストの言葉を翻訳したものです。英語に翻訳される前までにも15回から20回ほど翻訳されました。それに加えて、どんな翻訳も同じですが、そのときの文化、時代の言葉で書かれています。

許しの概念を捨てて、受容に、是認に置き換えることをすすめます。「主よ、彼らを受け入れてください・・・」と。人々を受け入れる、認めると、怒りが湧いてくることも、許す必要もなくなります。怒りの暗雲があなたに入ってくることもなく

なります。なぜなら、あなたのエネルギーフィールドが、変化するからです。より輝き、より明るくなるからです。とてもシンプルなことです。

気づかないままに絶えず何かを求めるマインドのため、あなたは、マインドの食べ物を求めています。マインドは、世界を年老いて半ば盲目の傷ついた犬のように見えています。世界は、あなたにあなたの期待、予想通りのものを見せます。古い骨を噛むことに忙しすぎて、あなたは、自分の人生の創造主は、自分であることに気づいていません。

犠牲者意識や不満足がとても強くて、その意識を取り除くことができないのです。そのため、あなたの日々の暮らしに、不満足なことが、犠牲者意識をもつようなことが起きてくるのです。

そして、あなたは、世界を非難します。スティーブ、ここに書いたことを、個人的に受け止めないことです。これはあなたへの攻撃ではありません。これは、おそらくあなたよりもあなたを愛している人からの言葉です。

ところで、スティーブ、私は、本の中で、厳しい未来について書いてはいません。もう一度、読んでください。あなた自身の感情的な恐れから、私の言葉を受け止めています。変化について、大きな変化について書いています。世界中の人々の意識が大きく変化しなければ、私達は、大きな困難を抱えることになるでしょう。種として、私達は、心身喪失状態へ向っていると思いませんか？これ以上は、書きませんが、私の人生は、無条件の愛についてです。無条件の愛がどうしてそれほど必要かを教えることです。人々は、頑なに、上手くいくことのない生き方を続けています。これが、心神喪失状態です。自然は、上手くいかないときは、すぐに変え始めます。ここに書いてあることをあなたの人生で生きてください。

私は、人生で何がうまくいくかを知り、そのことを生きています。それは、無条件の愛です。



マイケルJローズ 2011年セミナーのお知らせ

- 【11月5日(土)】 1DAY セミナー 東京
- 【11月7日(月)~9日(水)】 スピリットオブネイチャーセミナー 清里
- 【11月10日(木)~14日(月)】 インテンシブセミナー(5日間) 清里

インテンシブセミナーについて

愛、それは、私の人生の太陽です。私は、いつも愛を意識しています。愛に焦点をあてます。なぜなら、無条件の愛が私の人生を変えたからです。全てのなかで一番難しい愛、自分自身を愛することを私は学びました。

そして、私は、魂を含む体ではなく、体を含む魂であることも知っています。このことも私の人生への関わりを変えました。魂として、私に年齢はありません。無条件の愛に抵抗はなく、他人の批判から影響を受けることもありません。魂は、愛だけを表わします。愛は、全ての言語、全ての障害を超越し、絶えず新しさを創造します。

愛は感情ではありません。愛はダイナミックな創造のパワーです。愛は無条件です。それより小さいものは、愛ではありません。私達は、人生の完全さではなく、間違い、よくないと思うことに焦点を当て過ぎています。完全とは何でしょう？愛の目を通して見るとき、あなたは完全さを見ます。そこで奇跡が起きます。奇跡は、あなた自身の意識の中で起きます。批判的な目では見ることのできない完全さの奇跡を見ることになります。

インテンシブは、この無条件の愛についてのセミナーです。あなたが十分にオープンなら、愛のエネルギーがあなたの意識に新しさを、人生に新生さを作り出すでしょう。無条件の愛、新生さから奇跡が起きます。

マイケル



新刊の出版が決まりました♪

「愛の目を通して・・・自然界のスピリット・パンとの旅」(仮題)の出版が決まりました。

トリーニーが旅立つ少し前から、キャロリンとの新しいスタートが始まるまでの間の経験と学び、マイケルの大きな変化が綴られています。メタフィジカルな世界に、パンに対して、とてもオープンになったマイケルです。それに伴ってマイケルの経験も豊かに大きく広がっています。

自然界のスピリット、神であり愛であるパンがマイケルの導き手です。マイケルは、人類の過去を、ありうる未来を、人類を含む大いなる自然をパンの目を、愛の目を通して学びます。

メタフィジカルな存在であるトリーニーやヒラリオンからも素晴らしいギフトがあります。

マイケルへのパンの言葉

「私はこれから農場や牧草地、木々や森、山々や丘陵、町や村、家や家庭、野生動物や動物園、都市や人々、健康や病気、怒りや悲しみ、もっとも多くの生命をあなたに見せるでしょう。大いなる愛の目を通して、あなたは生命をエネルギーとして見ることになります」

楽しみにしててください☆

by やすみ